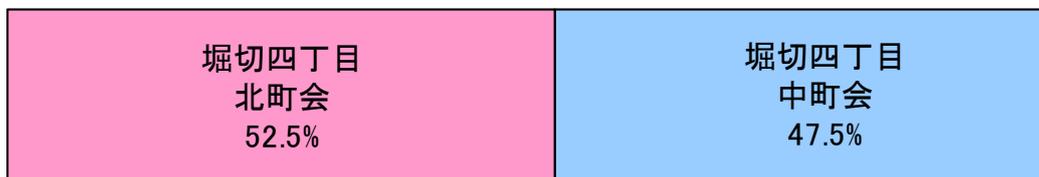


堀切四丁目のまちづくりに関するアンケート 調査結果

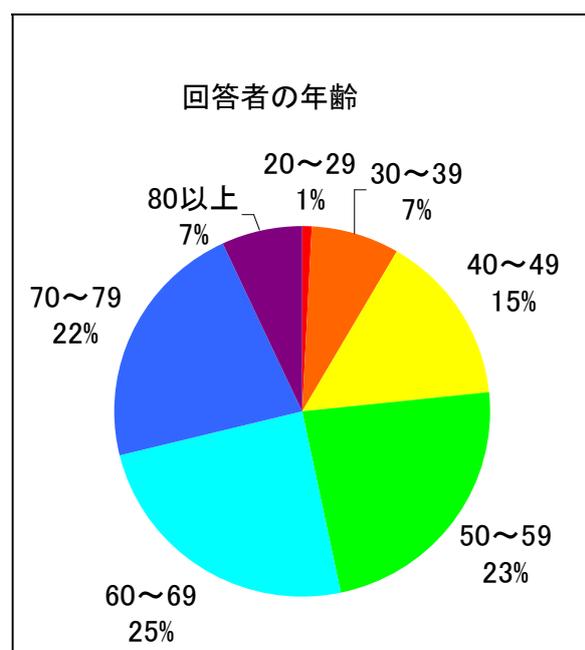
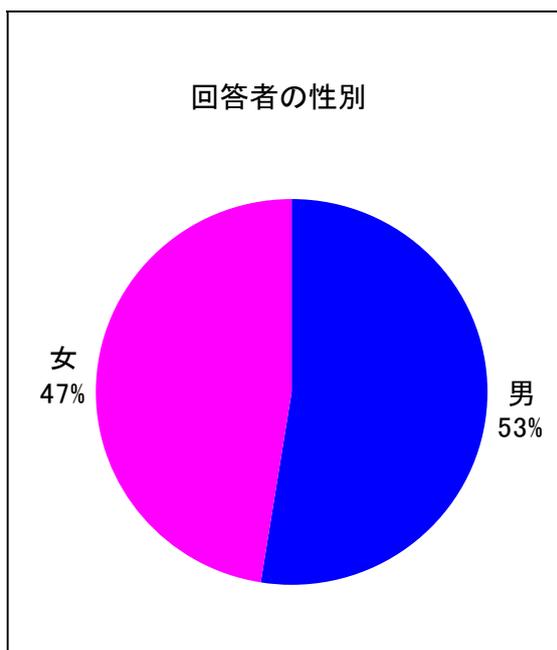
《実施概要》

- 調査時期：平成21年7月～8月
- 調査範囲：堀切四丁目地区北町会・中町会
- 調査方法：アンケート票に設問の回答を記入してもらい、回収票を集計・分析
- 調査票の配布・回収方法：町会員による戸別配布・回収
- 回収票の総数：412通



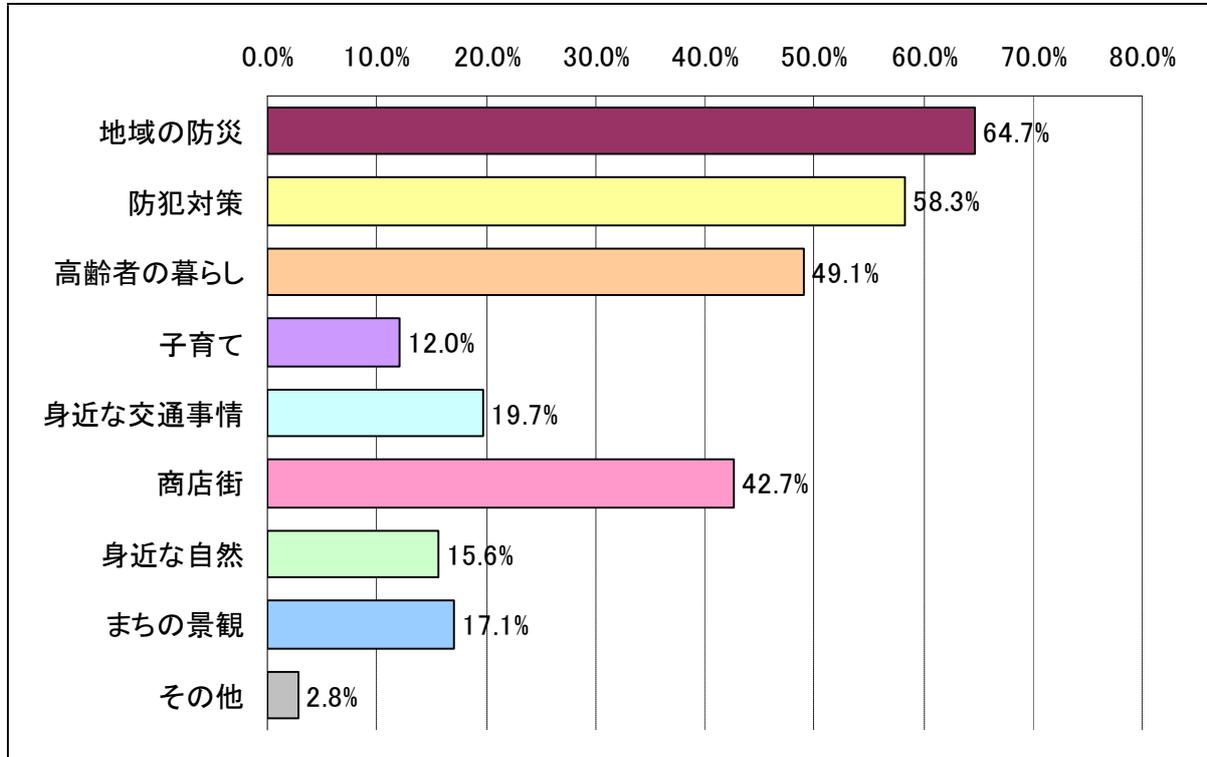
《回答者の概要》

- 男女ほぼ同数の回答
- 年代別の割合では、60代以上が半数を超え20代からの回答は1%しかない。

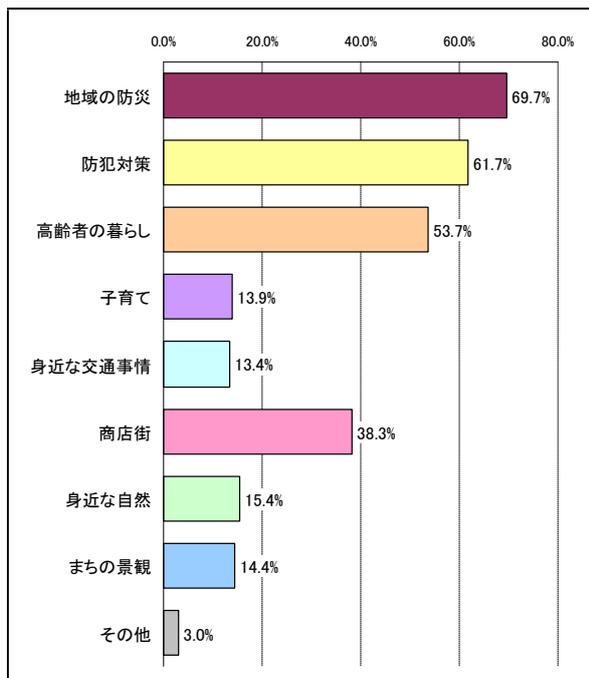


問1：堀切四丁目地区の環境で気になっていること

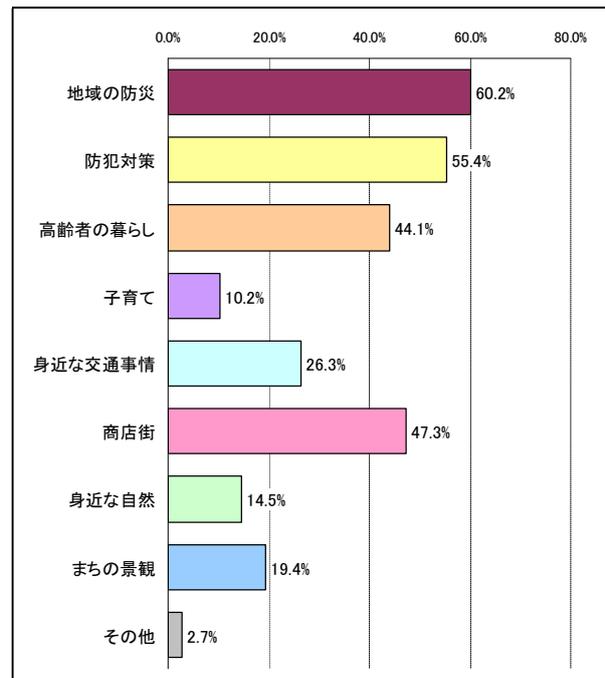
- 『地域の防災』と『防犯対策』への回答が特に多く、次いで『高齢者の暮らし』『商店街』の順になっている。
- 中町会では、『商店街』が『高齢者の暮らし』を上回り、『身近な交通事情』への回答もやや多くなっている。



《北町会》



《中町会》

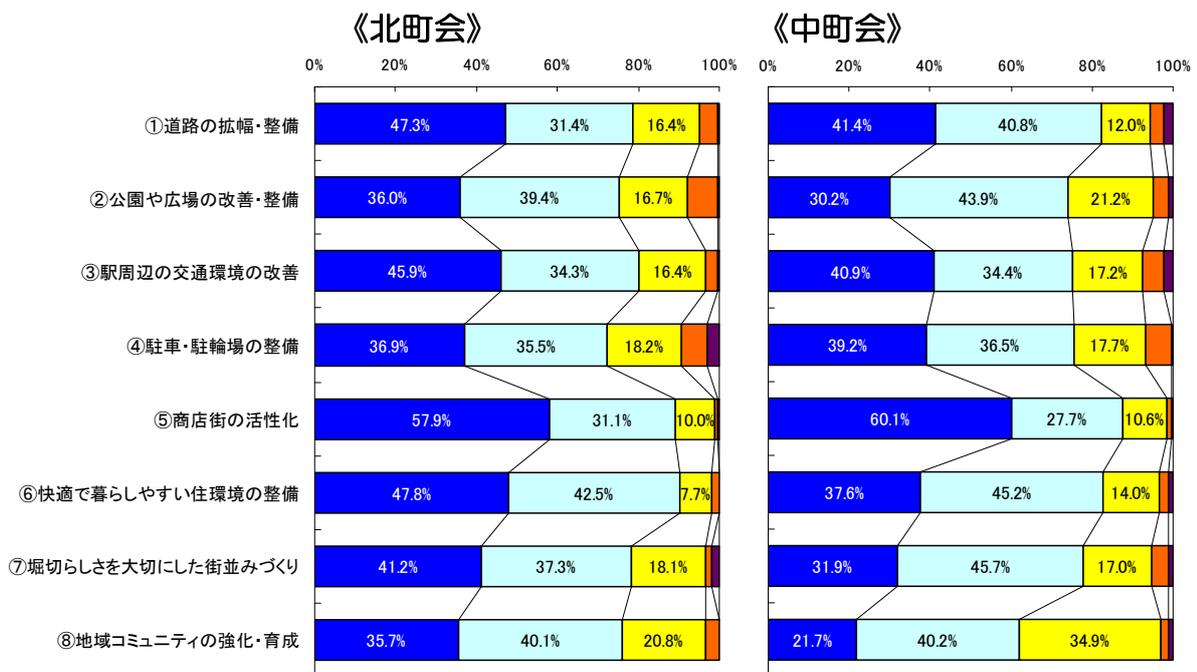
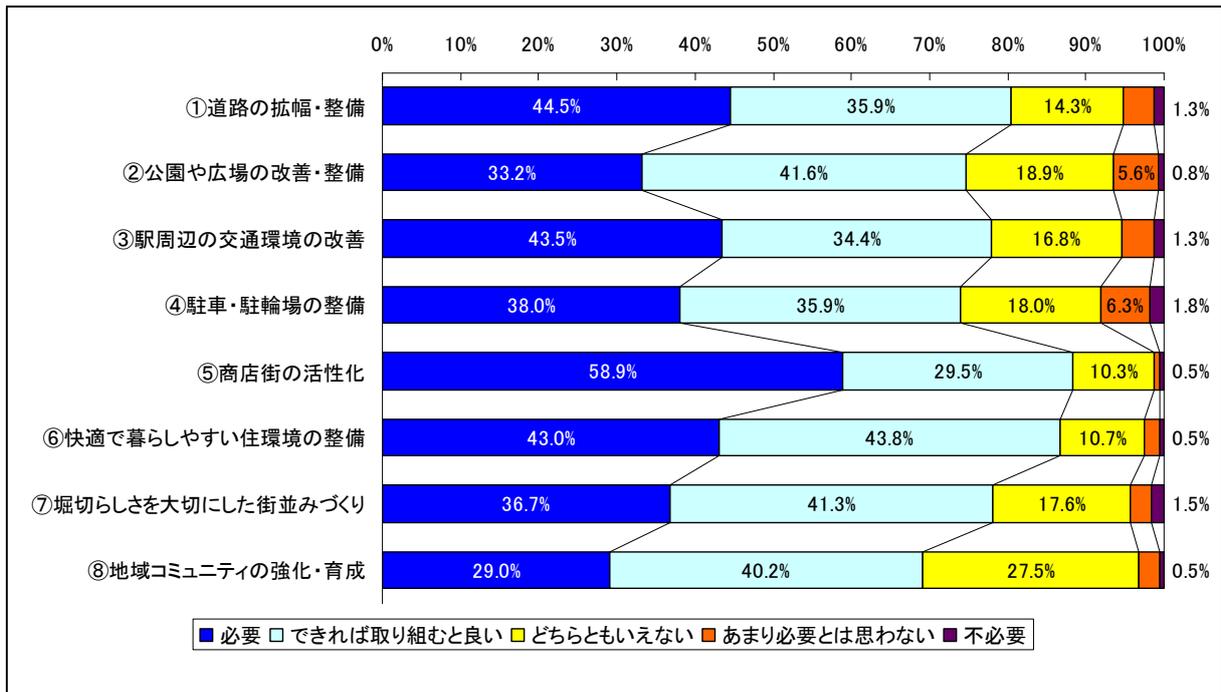


問2：堀切四丁目地区において必要な取組み

○どの項目も約7割以上が「必要」と「できれば取り組むと良い」と回答している。

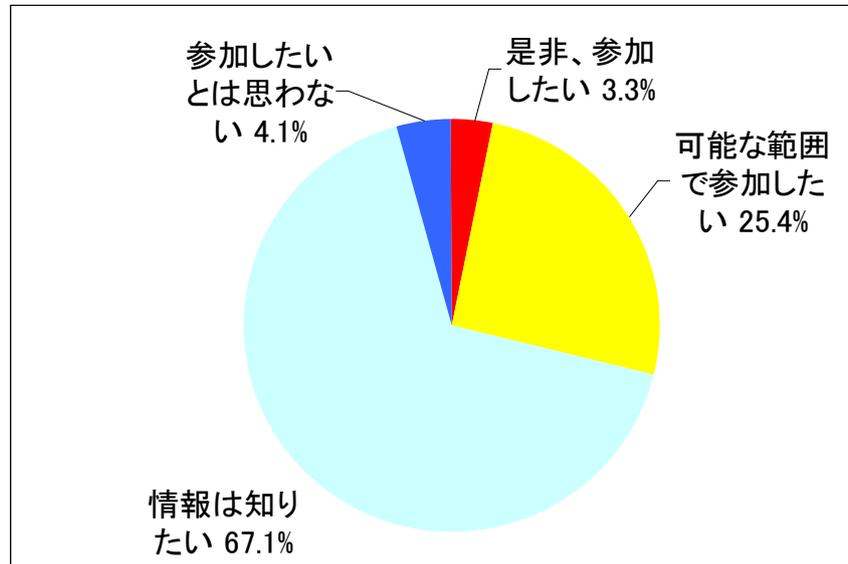
○「必要」との回答が特に多いのは『商店街の活性化』『道路の拡幅・整備』『駅周辺の交通環境の改善』『快適で暮らしやすい住環境の整備』の4つ

○町会別に見ると、北町会では「必要」という積極的な回答が全体的に多く、一方、中町会では『商店街の活性化』に対する積極的な回答が60%を超え、特に多くなっている。



問3：まちづくりへの参加意向

- 『是非、参加したい』と回答した人が13名（北町会9名、中町会4名）いた。
- 『可能な範囲で参加したい』は25.4%（99名）で、参加できなくても『情報は知りたい』という人が大半を占めた。



問4：自由記載

- 他の設問への回答の傾向と同様に、『地域の防災』や『商店街の活性化』、『道路の拡幅・整備』、『駅周辺の交通環境の改善』に関する問題や改善方法についての意見が多く回答された。
- 一方、他の設問では触れられていない課題として、以下のような事項への取組みの要望も見られた。

- (1) 道路や商業施設のバリアフリー化
- (2) 小さな子どもの遊び場の確保
- (3) 集会所や旧小谷野小を利用しやすく（コミュニケーションの場の確保）
- (4) 橋梁架替事業の移転代替地の確保
- (5) ごみ・雑草、犬の糞、のら猫の問題
- (6) 取り組み方
 - 住民が「我がまち意識」を持てることがもっとも大事
 - いかにか地元の人達がまちづくりに関心を持っていただけるか
 - 町会役員だけでなく住民参加型の話し合いが必要
 - 何か一つでもいいからみんなの希望が多い事業にのみ積極的に取り組む姿勢が必要

参考資料 1

「堀切地区まちづくり構想に関する懇談会」でいただいた主なご意見

- 「堀切地区まちづくり検討協議会・勉強会」では、まちづくり構想を地域住民に広く周知・PRし、地域ぐるみでまちづくりに取り組む機運を高めていく目的で、地域住民を対象に本懇談会を開催しました。
- ここでは、本懇談会でいただいた主なご意見を紹介します。これらご意見については、今後のまちづくりに取り組む際に参考とすべき、貴重なご意見と考えています。

《懇談会の概要》

【主催】：堀切地区まちづくり検討協議会・勉強会

【協力】：葛飾区

【参加】：107名

【日にち】 2月21日(日) 会場：堀切住区センター(別館和室)

- ①午後1時 ～午後2時30分 堀切南町会区域
- ②午後2時40分～午後4時10分 堀切東町会区域
- ③午後4時20分～午後5時50分 堀切西町会区域と堀切中央町会区域

【日にち】 2月27日(土) 会場：地区センター(3階ホール)

- ④午後1時 ～午後2時30分 堀切四丁目北町会区域
- ⑤午後2時40分～午後4時10分 堀切四丁目中町会区域
- ⑥午後4時20分～午後5時50分 堀切北町会区域と堀切京南自治会区域

《主なご意見》

1. まちづくり構想・全体方針に関するご意見

<構想に基づき、まちづくりを進めよう！>

- まちづくり構想の将来像が地域で共有できれば、課題があっても、目的がぶれずに活動ができる。すぐにできることは実行しながらも、まちの将来像を振り返りながら、進んでいければ良い。
- 早めにまとめて提案し、まちづくりを実行するタイミングを逃さないようにすることが大切である。
- まちづくり構想に基づき、わかりやすい活動目標を打ち出せば、住民も関心を持つのではないか。

<堀切では、福祉も重要なまちづくりのテーマ>

- 子育て支援、医療の充実、高齢者が集まれる場づくり、介護なども重要なテーマ。

- 堀切地区は少子高齢化が進んでいるが、高齢者が元気に活動している地区でもあるので、医療や介護分野との連携も検討していく必要があると思う。

■まちの魅力と心配事について

- 堀切の良さは、落ち着きと安らぎを感じることができるところ。
- 高速道路の騒音は、まちの魅力にとって課題であると思う。
- 堀切をPRするためには、他地域の方に伝わりやすいキーワードが必要である。

<若い人が住める、住みたいまちへ！>

- 堀切は高齢者は住みやすい。一度堀切を離れた方が所帯を持ち戻って来たくても住む所がないと聞く。高齢者も若い人も住みやすいまちづくりが必要。
- 若い住民が集まる・住める場所が必要である。

■まちの将来像について

- 良いまちとは、何世代でも住み続けられるまちなのだと思う。一時的に人が集まっても活性化とは言えないので、安全も含めた住みたくなる、戻ってきたくなるまちにしたい。
- 菖蒲祭りのときだけではなく、年間を通じて人のいるまちにしていきたい。
- 高齢者と子どもの交流がもっと必要だと思う。
- 車椅子を利用している人のことも考えたまちづくりを進めて欲しい。
- 人が安心して外に出られ、コミュニケーションのあるまちにしていきたい。

■将来像の実現に向けたまちづくりへの取り組み方について

<まちづくり活動の周知が必要>

- 検討協議会や勉強会の存在を地域へ周知する必要がある。
- もっと住民が協力し、話し合いに参加しやすいような場づくりをし、参加者が増えるような仕組みが必要である。
- より多くの住民の意見・アイデアを吸い上げる工夫が必要である。
- 住む地区が異なれば、考えることも異なるので、多くの住民の要望を聞く機会があれば良いと思う。

<周知方法に工夫が必要！>

- 町会を超えたイベントを実施したり、意見交換をする場ができるのではないかなと思う。
- まち全体の情報を一箇所に集約し、そこにまちづくりの情報を掲載すると、話し合いに参加する住民が増えるのではないかな。

<若い人の意見が聞けるような場づくりを！>

- 将来の堀切を担う中高生の意見も取り入れるとよい。
- 若い住民にも自分のまちに目を向けてもらいたいので、話し合いに参加してもらうために、何をしたらよいのか考えていきたい。
- 若い住民が集まるイベントなどを活用して参加呼び掛けを行うなどしてはどうか。

<住民自らがまちづくりに関わる！>

- より良いまちづくりを進めていくために、堀切地区が一丸となって取り組むことが大切。

2. まちづくり構想・テーマ別方針に関するご意見

■防災まちづくり方針について

<防災拠点と防災ネットワークづくりが大切>

- 緊急車両が通れて、避難路になるように、学校避難所と道のつながりの確保が大切。
- 防災だけでなく、コミュニティ道路づくりをすれば、活性化にもつながると思う。
- 電線類の地中化などの検討も大切である。
- 災害が起きても逃げずにまちを守れるように、地域を安全拠点にしていきたい。
- 2丁目周辺は、密集している雰囲気は昔ながらで良いが、防災面に不安があるので、堀切型まちづくりのモデルづくりがよい。

■活性化まちづくり方針について

<荒川土手の魅力を活かしたい！>

- 荒川土手から良く見えるスカイツリーをもっとPRしてはどうか。
- 河川敷を活用した観光や活動の場などを考えてみてはどうか。
- 荒川の水辺空間は、荒川に面した地域だけが持っている特権なので、最大限に活かせるようにできればと思う。あまり整備しすぎず、自然に親しめるような雰囲気が良い。

<水路の魅力を活かしたい！>

- 水路は防災と活性化のキーポイントになると思う。
- 水路の名残を伝えることで、菖蒲園が栄えていたことも伝えられるようにしたい。

<商店街の活性化に向けて！>

- これからは、商店街を地域のインフラとして捉え、その活性化を地域一丸で考えていくことが大切。
- 商店街が活性化し人が増えることにより、安心安全にもつながっていくと思う。
- 堀切は駅周辺に多い有名ラーメン店の存在は、若い人が堀切に来るひとつの動機になっているかもしれない。
- 駅中心としたまちづくりのためには、どうしたらよいのか考えたい。

■京成本線荒川橋梁架替事業に伴うまちづくりの取り組み方針について

- 橋梁架け替え事業により生まれる高架下空間で、若い人がイベントを開けるように活用などすることで、人々の交流が生まれ、人口増加やまちの発展につながるのではないかなと思う。
- 高架下空間の活用、道路拡幅、駅前整備などについて、地域としてのまちづくり意向を整理して、伝えていくことで、実現できることがあるかもしれない。
- 土盛りによりまちが分断されてしまうので、ぜひ全て高架になるように検討を進めて欲しい。

3 その他、来年度からの取り組みへの期待に関するご意見

- 活性化からの視点では、商店街の元気がなくなり、世代交代の問題などがあるが、住みやすく、自分自身が楽しめるまちにするために、何ができるか知恵を出し、何かのかたちにしていきたい。そして、子どもたちの将来につながるものとして、来年も活動を続けていきたい。
- 本日の懇談会に参加していない方々も含め、まちづくりに興味を持ってもらい、ぜひ地域で話し合い、掘切のまちづくりが具現化できるように、少しずつでも活動を始められればと思う。
- これからは勉強だけではなく、掘切を良くするために活動をしていきたい。何をするか具体的なことはこれからだが、ぜひ新しい住民の方にも会に参加していただきたい。
- 掘切の活性化による成果は、小さな活動の積み重ねによるものだと思うので、課題を整理し、できることをたくさん出し、来年から具体的に進めていければと思う。

参考資料2

「堀切地区のまちづくりに関するアンケート」でいただいた主なご意見

- 構想の提案を前に、これまで会合に参加が難しかった方や協議の場で言い残したことがある方から、自由にご意見をいただく目的で、「堀切地区まちづくり検討協議会・勉強会」の会員を対象に、アンケートを実施しました。
- ここでは、本アンケートでいただいた主なご意見を紹介します。これらご意見については、今後のまちづくりに取り組む際に参考とすべき、貴重なご意見と考えています。

《いただいたご意見の紹介》

- 堀切菖蒲園の裏手道路が狭い。オープンスペースや消防水利を確保する必要があるのではないかと。まちづくり用地として確保可能な土地を活用してはどうか。
- 地区内に広い駐車場がある。権利者等との合意があれば、駐車場の一部でも防災公園として整備できないか。公園には防災トイレの確保が不可欠である。
- 敷地境界線、道路境界線がはっきりとしてない箇所が地区内に多くある。もし災害が起こって、スムーズに復興まちづくりを進めるためにも、境界を早くはっきりさせておく必要がある。
- 防災上、船着場とウェルピアを結ぶ道路の実現が大切だと思う。
- 狭い道のL字側溝部分も、歩道として活用できるように改良できないか。隅切り部分の段差を解消するために段差解消マットをつけるなどの工夫ができないか。道路の両脇を歩道状に整備しなくても、緑色などに塗って、歩車分離を図れるのではないかと。
- 南米ハイチで発生した大地震は、大きな被害をもたらした。驚きましたが、今世界各地で大地震が起きています。関東・東海地方についても、いつ起きても不思議ではない現状で、非常に危機感を持っており、人ごとではないです。堀切地区まちづくり勉強会に2年間出席させていただき、見学・模擬訓練等いろいろと勉強させていただきましたが、堀切地区まちづくり構想に勉強した内容の全てが網羅されており、特に意見等はありませんが、実現に向けてハードルの高い提案もあるように思われます。これからは、ソフト・ハード両面から、実現に向けて具体的な議論が必要ではないかと思えます。堀切に住んで60数年ですが、構想の基づくまちづくりが実現したら、どんなに堀切が変わり、魅力ある住みよい街ができるか、大変楽しみです。今後とも、堀切地区のまちづくりに参加させていただき、微力ではありますが、協力をしていきたいと思えます。

	地元協議				ニュース	概要
	検討協議会	勉強会・防災	勉強会・活性化	勉強会・橋梁		
H 18 8	8/3 第1回					<ul style="list-style-type: none"> ● 検討協議会の運営と立ち上げについて ● 勉強会の目的と進め方について ● 堀切地区まちづくり基礎調査の概要説明
		8/10 第1回勉強会(全体協議)				
9						
10		10/12 第2回勉強会(全体協議)				<ul style="list-style-type: none"> ● 「堀切のまちの日常生活を振り返る」をテーマに良いところ、直したいところを意見交換
11						
	11/24 第2回					<ul style="list-style-type: none"> ● 国交省による橋梁架替の必要性と架替ルート案の説明
12		12/8 第3回勉強会(全体協議)				<ul style="list-style-type: none"> ● 「京成本線荒川橋梁架替事業に伴う堀切地区のまちづくりイメージ」をテーマに意見交換
H 19 1						
2		2/8 第4回勉強会(全体協議)				<ul style="list-style-type: none"> ● 「商業・観光と堀切地区のまちづくりイメージ」をテーマに意見交換

3	3/8 第3回					●平成18年度の勉強会の検討成果報告
					★1号	※18年度成果報告
4						
5						
6						
7						
8						
9	9/13 第4回					●平成19年度の活動スケジュールの確認
10		10/30 第5回勉強会(全体協議)				●勉強会の主旨・実施方針・スケジュール等の確認 ●グループ分け、テーマに係る意見交換
11	11/20 先進地事例見学会(合同)					●「一寺言問地区(墨田区)」で見学会、地元住民活動団体「一言会」との意見交換
		11/29 第6回勉強会(全体協議)				●先進地事例視察の成果の共有 ●第5回勉強会テーマ別協議の成果のまとめ
12		12/8 第7回勉強会(全体協議、まち歩きワークショップ)				●第5回勉強会で設定した内容で「まち歩き」を実施 ●現場で意見交換と写真撮影 ●まちあるきによる課題マップの作成

H 20 1		1/17 第8回勉強会(全体協議)			●まちあるき成果について意見交換とまとめ ●第9回勉強会でのグループ発表内容の整理
2		2/19 第9回勉強会(全体協議)			●今年度のグループごとの検討成果の発表会 ●今後の勉強会の進め方に関する意見交換
3	3/6 第5回			★2号	●平成19年度の勉強会の検討成果報告 ●来年度の活動スケジュールの確認 ※19年度成果報告、一寺言問地区視察の実施報告
4					
5	5/19 第6回				●平成20年度の活動スケジュールの確認 ●「菖蒲まつり」の企画検討 ●「菖蒲まつり」の企画の詳細検討 ●展示パネルの作成
6		5/27 第10回勉強会(全体協議)			●聞き取り調査シートの検討・作成 ●当日の役割分担の確認
	6/14 菖蒲まつりへの参加				●聞き取り調査、ニュース配布、パネル展示を実施
	6/21 菖蒲まつりへの参加				●2日間で来街者410名に聞き取り調査
7		7/10 第7回協議会第12回勉強会(合同会議)			●「菖蒲まつり」の聞き取り調査結果の確認 ●先進地事例視察の候補地の検討 ●下半期の活動内容の確認
				★3号	※3テーマの検討内容、菖蒲まつり参加報告
8		8/6 第13回勉強会(全体協議)			●復興模擬訓練への参加目的の確認 ●テーマ別の方針づくりの検討

9			9/9 活性化会合①			●商店街との話し合いに向けた準備
				9/24 橋梁会合①		●地区計画制度の勉強 ●四丁目地区への適用イメージの確認
10		10/16 防災会合①	10/15 活性化会合②			●[防災]復興訓練への参加スケジュールの確認 ●[活性化]商店街と活性化まちづくり意見交換 ●堀切四丁目地区まちづくり進め方検討(1)
				10/29 橋梁会合②		
11		11/2 防災会合② (復興訓練①)				●テーマ:堀切地区の震災復興の課題を考える
	11/7 先進地事例見学会(合同)					●「佐原地区(千葉県香取市)」で見学会、地元NPO「小野川と」との意見交換
		11/30 防災会合③ (復興訓練②)				●テーマ:堀切にとどまって復興を進める
12						
		12/14 防災会合④ (復興訓練③)	12/16 活性化会合③	12/16 橋梁会合③		●[防災]まちの復興計画づくりを検討する ●[活性化]堀切の活性化の方向性に係る意見交換 ●[橋梁]堀切四丁目地区まちづくり進め方検討(2)
					★4号	※3テーマの検討内容、佐原地区視察の実施報告
H 21 1		1/12 防災会合⑤ (復興訓練④)				●テーマ:堀切の復興まちづくり方針と手順案を提案する
		1/27 防災会合⑥	1/27 活性化会合④	1/27 橋梁会合④		●[防災]復興まちづくり訓練の成果のまとめ ●[活性化]活性化方針の構成たたき台のまとめ ●[橋梁]堀切四丁目地区まちづくり進め方検討(3)
2						
		2/24 第14回勉強会(全体協議)				●テーマごとの今年度検討成果のまとめ作業 ●テーマ別の発表会

3	3/10 第8回協議会・第15回勉強会(合同会議)			★5号	<ul style="list-style-type: none"> ●平成20年度の勉強会の検討成果報告 ●佐原地区の視察成果の確認 ●来年度の活動スケジュールの確認 	
					※20年度の検討成果報告、構想作成スケジュール	
4						
5	5/28 第9回協議会・第16回勉強会(合同会議)				<ul style="list-style-type: none"> ●21年度の活動スケジュールの確認 ●四丁目地区へのアンケート調査の企画確認 	
6				★6号	※まちづくり構想の作成・提案スケジュールの紹介	
	6/28 第17回勉強会(全体協議)				<ul style="list-style-type: none"> ●グループ別会合の開催日、協議内容の検討 ●構想(案)作成の全体会議の時期の設定 	
7					<ul style="list-style-type: none"> ●[活性化]地域活性化まちづくりのテーマの検討 ●[橋梁] 四丁目地区アンケート調査を実施 	
	7/17 活性化会合①				7/18 四中町会アンケート 7/20 四北町会アンケート	
8	8/4 防災会合①				<ul style="list-style-type: none"> ●災害シミュレーションにより堀切の市街地の防災性の確認、今後の防災整備のあり方の検討 ●地域活性化まちづくりのストーリーの検討 	
	8/18 活性化会合②					
9	9/2 防災会合②				<ul style="list-style-type: none"> ●[橋梁]アンケート報告会の実施企画の検討 ●[防災]、防災まちづくり方針のたたき台の検討 	
					9/1 橋梁会合①	<ul style="list-style-type: none"> ●四丁目地区の住民を対象にアンケート結果の報告会を実施
					9/19 橋梁会合② (アンケート報告会)	<ul style="list-style-type: none"> ●[活性化] 活性化まちづくりを考えるまちあるき ●[橋梁] アンケート報告会の成果確認、橋梁方針のたたき台の検討
	9/26 活性化会合③					

10	10/14 防災会合③	10/14 活性化会合④				<ul style="list-style-type: none"> ●[防災]防災まちづくり方針(案)の作成 ●[活性化] 活性化まちづくり方針(案)の作成 ●堀切地区まちづくり構想(案)の作成
	10/30 第18回勉強会(全体協議)					
11					★7号	<ul style="list-style-type: none"> ※防災、活性化、橋梁の各方針の検討状況紹介
12	12/2 第10回協議会・第19回勉強会(合同会議)					<ul style="list-style-type: none"> ●堀切地区まちづくり構想(案)のまとめ
H 22 1	1/22 堀切のまちづくりの推進体制を考える懇談会①					<ul style="list-style-type: none"> ●平成22年度以降の地元組織づくりの検討(1)
2					★8号	<ul style="list-style-type: none"> ※構想(案)の内容紹介、懇談会の開催通知
	2/15 堀切のまちづくりの推進体制を考える懇談会②					<ul style="list-style-type: none"> ●平成22年度以降の地元組織づくりの検討(2)
	2/21&2/27 堀切地区まちづくり構想に関する懇談会(計6回:8町会区域)					<ul style="list-style-type: none"> ●堀切地区の住民を対象に、構想(案)の説明会、107名が参加
3	3/9 堀切のまちづくりの推進体制を考える懇談会③					<ul style="list-style-type: none"> ●平成22年度以降の地元組織づくりの検討(3)
	3/15 第11回協議会・第20回勉強会(合同会議)					<ul style="list-style-type: none"> ●堀切地区まちづくり構想の完成 ●平成22年度以降の地元組織づくりの確認 ●平成22年度以降のスケジュールの確認
					★9号	<ul style="list-style-type: none"> ※構想完成報告、懇談会の開催報告